新潟市民病院　公開・オプトアウト書式

テンプレート

①申請番号	
②研究課題名	2018-2019　シーズン　新潟県における RSV 感染症の流行状況
③情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	新潟県内における RSV 流行状況を入院加療例から推測する目的で、県内の周産期センターを有する二次医療機関の入院例について後方視的に診療録を調査する
④利用または提供する情報の項目	入院時月齢、入院月日、入院日数、基礎疾患、治療内容（呼吸支持療法）、パリミズマブの適応の有無、パリミズマブの使用の有無、
⑤対象者及び対象期間	2018 年 6 月から 2019 年 3 月まで当院に入院した RSV 感染症患児
⑥利用の範囲	研究者のみ
⑦試料・情報の管理について責任を有する者	新生児内科　部長　永山　善久
⑧問い合わせ先	新生児内科　永山善久
⑨共同臨床研究機関	長岡赤十字病院、県立新発田病院、済生会新潟病院、長岡中央綜合病院、県立中央病院、魚沼基幹病院
⑩備考	